

# 令和6年度 課の運営方針書

こども未来部 こども保育課

## 1 課の運営方針

### 【課の使命】

「第2期子ども・子育て支援事業計画」の基本理念である「まちぐるみで応援 子どもが笑顔で幸せになるまち」の実現に向け、教育・保育の質の向上と量の確保を図るとともに、地域子ども・子育て支援事業の充実や、子育てと仕事の両立支援、配慮を要する子どもへの対応等、子どもと保護者に寄り添った支援を行います。

### 【課の目標】

- ① 保育士等の安定的な確保に努め、待機児童の発生抑止と入所待ち児童の解消を図るとともに、多様化する保護者ニーズにきめ細かく対応します。
- ② 公立施設の再編整備を計画的に進め、幼児教育・保育サービスの充実と安心・安全な環境の確保に取り組みます。
- ③ 乳幼児教育センターを拠点とした乳幼児期の教育・保育の質の向上と小学校教育への円滑な連携接続による体制づくりを進めます。各地域の子育て支援センターにおいて、親子の遊びの場や交流の場を提供し、不安や悩みを持つ保護者を支援します。
- ④
- ⑤

### 【行財政改革への取組み】

- ・民間活力を活用し、きめ細かなサービスと効果的な施設運営を見据えた再編整備を行います。
- ・DXの推進により、市民サービスの向上と業務の効率化を図ります。
- ・国や県の動きを注視し、効果的でより有利な補助金の活用に努めます。

## 2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (保育幼稚園担当) 乳幼児の教育・保育に関するニーズの変化に対応し、量・質の向上を図ります。  
(再編整備担当) 支援事業計画・施設分類別計画を踏まえ、公立保育所・幼稚園・認定こども園の効果的な活用を図ります。  
(指導担当) 幼児教育・保育施設に対する職員研修、助言、指導、相談を行い質の向上を図ります。  
各地域の子育て支援センターにおいて、親子の遊びの場や交流の場を提供し、不安や悩みを持つ保護者を支援します。

## 3 課の経営資源

### (1) 課の体制

職員数	369.5 人	うち	正職員	147.5 人	・	会計年度 任用職員	222.0 人	人件費	正職員	1,062,885 千円	会計年度 任用職員	557,017 千円
-----	---------	----	-----	---------	---	--------------	---------	-----	-----	--------------	--------------	------------

※R4職員平均給与( 7,206 千円)ベース

※予算計上額

### (2) 事業規模

歳入予算額	3,792,032 千円	歳出予算額	4,576,663 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	24 事業
-------	--------------	-------	--------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	1 教育・子育て 3 子育て環境の充実 3 保育サービスの充実	「子ども・子育て関連3法」の趣旨を踏まえ、保護者が必要とする幼児教育・保育、地域の子ども・子育て支援の適切な質と量を確保するとともに、必要な保育が提供できるよう、より積極的な人材確保に努めます。また、延長保育、障害児保育、休日保育、病児保育、一時預かりなど、保護者の様々なニーズに対し、きめ細かな対応を行います。
2	1 教育・子育て 1 教育の充実 5 幼児教育の充実	乳幼児教育センターを拠点とし、一人ひとりの特性に応じた指導や工夫した保育による乳幼児期の教育・保育の質の向上を図ります。また、幼児期の教育と小学校教育の接続を円滑にし、小学校以降の生活や学習につながる基盤づくりを行います。
3	1 教育・子育て 3 子育て環境の充実 3 保育サービスの充実	公立保育所等の再編整備により、適切な集団規模を確保するとともに、民間活力も活用し、多様化する保育ニーズへ柔軟に対応することで、良好な幼児教育・保育環境の確保と保育所待機児童の発生抑制・入所待ち児童の解消に努めます。